（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスBrillius箱崎			
○保護者評価実施期間	令和8年2月15日	～	令和8年3月2日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	45	（回答者数）	30
○従業者評価実施期間	令和8年3月15日	～	令和8年3月19日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	7	（回答者数）	7
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年4月1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	スタッフの人数が多いので、こどもたちを手厚く見れる。専門職が多い。	それぞれのスタッフのアセスメントやアプローチがよくできている。 必要な支援をすぐ実践できることは強み。	さらなる業務の効率化を図る。
2	支援に必要な道具や参考書がすぐに手に入るため、支援の幅が広がる。	支援に必要な物品や本などは必要なだけ購入できる制度を設けている。 スタッフが個々に自己研鑽できる環境になっている。 支援時に使いやすい場所に置いている。	
3	送迎がないことで、スタッフが働きやすく支援内容を深めることに専念できる。	保護者が迎えに来てくれるので、そこでコミュニケーションが取れる。 日々の様子の情報共有ができ、支援に役立っている。	保護者に送迎を協力してもらっている分、ますます支援の質を高める努力をしていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	身体を動かす活動をする環境がない。	学習支援を中心にしているため。 身体を動かせるだけのスペースがない。	公園や広場に行く機会を作っている。 他の事業所と併用している子が多いため、学習系と運動系でバランスよく利用している子も多い。
2			
3			